

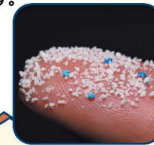


ペットボトルじゃなくて マイボトルを持ち歩くと 環境にいいって本当？

みんなが生活の中でできるSDGs活動！

マイクロプラスチックとは？

ボイ捨てされたり、風や雨の影響で集積所から離れてしまったプラスチックごみは、河川から海へと流れ着きます。
プラスチックは自然分解されないため、波や紫外線にもまれ細かな「片」となり海中に漂います。
直径5mm以下になったこの「片」をマイクロプラスチックと呼びます。



プラスチック汚染、 人への影響

マイクロプラスチックを食べた小さな魚をさらに大きな魚が食べる…という食物連鎖を通じて、生態系において有害物質が蓄積する可能性も懸念されています。



プラスチック問題を知っていますか？

海洋プラスチックごみなどが世界的な課題となっており、2050年にはプラスチックごみの方が海にすむ魚の重量を上回ると試算*されています。* THE NEW PLASTICS ECONOMY RETHINKING THE FUTURE OF PLASTICS(エレン・マッカーサー財団、2016年)

2050年までに海中のプラスチックの重量は魚の重量を超えると予測されている

	2014年	2050年
プラスチック製品	3億1100万トン	11億2400万トン
海中の魚とプラスチックの比率(重量比)	1:5	1:1
世界の石油消費量に対するプラスチックの比率	6%	20%
炭素収支のプラスチック比率	1%	15%

2050年

- 石油消費量においてプラスチックが占める割合が20%に上昇
- 炭素収支においてプラスチックが占める割合が15%に上昇



環境のためにマイボトルを持ち歩こう

使い終わったペットボトルには、山や海などの自然の中に捨てられているものもあります。

マイボトルを持ち歩けば、お気に入りの飲み物をいつでも飲むことができます。



マイボトルで、
地球にやさしい
ライフスタイルに
してみませんか？

環境問題への取り組みってひとりじゃできない大がかりなことをするのかと思っていたけど、普段の行動を少し変えるだけで貢献できることもあるんだ！登校するときは、マイボトルで飲み物を持っていきみようかな！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

